

GODZILLA KONTRA GIGAN



ポーランドの映画ポスター

—東京国立近代美術館フィルムセンター・コレクションより—

Polish Posters for Films From the Collection of National Film Center

2005年10月28日[金]—12月25日[日]

毎週月曜日および11月28日[月]—12月5日[月]は休室

開室時間：午前11時—午後6時30分(入場は午後6時まで)

東京国立近代美術館フィルムセンター展示室[7階]

主催：東京国立近代美術館フィルムセンター

出品リスト

戦後ポーランドのポスターは、グラフィック・デザインの世界で国際的にも高い評価を確立していますが、その中にひときわ大きな位置を占めているのが映画ポスターです。その表現は、しばしば映画の内容と衝突しかねないほどの自由さで見る者を圧倒し、映画ポスターに対する我々の固定的なイメージを揺るがします。そして、このことは我々に馴染みの深い日本映画のポスターについても例外ではなく、常に予想もつかないようなデザインがファンの目を釘付けにして放しません。

フィルムセンターでは1972年の「ポーランド映画の回顧」以来、数次にわたる特集上映を通して同国の映画文化を紹介してきましたが、それらを機にポーランドから譲渡された映画ポスターも多数に上っています。小ホールの上映プログラム「ポーランド映画、昨日と今日」に続いて開催の運びとなった本展では、コレクションの中から選りすぐった約50点のポスターを紹介しながら、極めてユニークな映画とデザインの間を概観します。

フィルムセンターが誇る貴重な収集の成果をお楽しみください。

2005年10月

東京国立近代美術館フィルムセンター

Polish posters of the post World War II era have long gained international acclaim in the field of graphic design. Holding a major position among them are film posters which overwhelm the viewers with their free expressions that sometimes verge on conflicting with the content of the films. The viewers' preconceptions about film posters cannot help but to be shaken by Polish posters. Posters for Japanese films are no exception, and they never fail to surprise and fascinate Japanese viewers who are familiar with the films that are represented by the posters.

National Film Center has introduced Polish film culture to Japan for several times over the years since the first retrospective in 1972. Through these occasions, NFC has received the donation of a significant number of posters from Poland. For this exhibition which follows the screening program "Polish Film, Yesterday and Today" that was held at our Cinema 2, we have selected approximately 50 especially strong posters from our collection so as to survey a unique relationship between films and design in Poland.

It is our hope that the viewers will enjoy the fruit of the collection NFC is proud of.

October, 2005

National Film Center,
the National Museum of Modern Art, Tokyo

表紙: Godzilla kontra Gigan
(「地球攻撃命令 ゴジラ対ガイガン」福田純監督、1972年) デザイン: ロムアルト・ソハ

発行・著作: 東京国立近代美術館◎
〒102-8322 東京都千代田区北の丸公園3-1
TEL 03-3214-2561

編集: 東京国立近代美術館フィルムセンター
〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6
TEL: 03-3561-0823

翻訳・協力: 久山宏一
制作: 印象社
発行日: 2005年10月28日

凡例:

- ・本リストの通番と会場内での配列順序は一致していない場合があります。
- ・出品内容は止むを得ず変更される場合があります。
- ・ポスターの判型は特記するものを除き全てA1サイズです。

1. **Pożegnanie z diabłem**
悪魔との別れ
ポーランド映画(日本未公開)
[ヴァンダ・ヤクボフスカ監督 映画
作者ユニット<スタルト> 1957年]
デザイン: ヴィクトル・グルカ
2. **Wezwanie**
召喚
ポーランド映画(日本未公開)
[ヴォイチェフ・ソラシュ監督 映画
ユニット<ヴェクトル> 1971年]
デザイン: ヴィクトル・グルカ
3. **Melodie białych nocy**
白夜の諸旋律
日本=ソ連合作映画(「白夜の調
べ」)
[安武龍=セルゲイ・ソロヴィヨフ監
督 モスフィルム=東宝 1978年]
デザイン: ヴィクトル・グルカ
B1サイズ
4. **Krzyż Walecznych**
勇猛十字勲章
ポーランド映画(日本未公開)
[カジミェシュ・クツ監督 映画製
作者ユニット<カドル> 1959年]
デザイン: ヴォイチェフ・ザメチク
B1サイズ
5. **Do widzenia, do jutra**
明日までさようなら
ポーランド映画(日本未公開)
[ヤヌシュ・モルゲンシュテルン監
督 映画製作者ユニット<カド
ル> 1961年]
デザイン: パルバラ・バラノフスカ
6. **Zuzanna i chłopcy**
ズザンナと青年たち
ポーランド映画(日本未公開)
[スタニスワフ・モジジェンスキ監
督 映画製作者ユニット<スィレ
ーナ> 1961年]
デザイン: ヴイトルト・ヤノフスキ
7. **Jak być kochaną**
愛される方法
ポーランド映画(日本未公開)
[ヴォイチェフ・ハス監督 映画製
作者ユニット<カメラ> 1963年]
デザイン: ヴイトルト・ヤノフスキ
8. **Samson**
サムソン
ポーランド映画(日本未公開)
[アンジェイ・ワイダ監督 映画製
作者ユニット<ドロウガ>=映画製
作者ユニット<カドル> 1961年]
デザイン: フランチーシェク・スタロ
ヴィェイスキ
9. **Życie rodzinne**
家族生活
ポーランド映画(日本未公開)
[クシシュトフ・ザヌッシ監督 映画
ユニット<トール> 1971年]
デザイン: フランチーシェク・スタロ
ヴィェイスキ
10. **Naprawdę wczoraj**
本当にそれは昨日のこと
ポーランド映画(日本未公開)
[ヤン・ルィゴフスキ監督 映画製
作者ユニット<ルイトム> 1963年]
デザイン: マチエイ・ラドウツキ
11. **Zakochani są między nami**
恋人はこのなかにいる
ポーランド映画(日本未公開)
[ヤン・ルトキェヴィッチ監督 映画製
作者ユニット<ストゥディオ> 1965年]
デザイン: マチエイ・ヒブネル
12. **Abel Twój brat**
君の弟アベル
ポーランド映画(日本未公開)
[ヤヌシュ・ナスフェル監督 映
画ユニット<イルジョン> 1970年]
デザイン: マチエイ・ヒブネル
13. **Saga o dźdzu**
柔道についてのサガ
日本映画(「姿三四郎」)
[内川清一郎監督 宝塚映画・黒
澤プロ 1965年]
デザイン: イェジー・フリサク
14. **Jak rozpętałem II wojnę**
światową. Cz. III – Wśród
swoich
私はいかにして第二次世界大
戦を煽り立てたか — 第三部
「同胞に囲まれて」
ポーランド映画(日本未公開)
[タデウシュ・フミエレフスキ監督 ポー
ランド映画ユニット共同製作 1970年]
デザイン: イェジー・フリサク
15. **Dzieje grzechu**
罪の物語
ポーランド映画(邦題同上)
[ヴァレリアン・ポロフチク監督 映
画ユニット<トール> 1975年]
デザイン: イェジー・フリサク
B1サイズ
16. **Beata**
ベアタ
ポーランド映画(日本未公開)
[アンナ・ソコウォフスカ監督 映画
製作者ユニット<スタルト> 1965年]
デザイン: マレク・フロイデンライヒ
17. **Ziemia obiecana**
約束の土地
ポーランド映画(邦題同上)
[アンジェイ・ワイダ監督 映画ユ
ニット<X(イクス)> 1975年]
デザイン: マレク・フロイデンライヒ
B1サイズ
18. **Dziadek do orzechów**
くるみ割り人形
ポーランド映画(日本未公開)
[ハリナ・ピェリンスカ監督 映画製
作者ユニット<ストゥディオ> 1967年]
デザイン: エルイク・リビンスキ
19. **Hasło Korn**
暗号名(コルン)
ポーランド映画(日本未公開)
[ヘンリク・カフカ=マルイアン・スト
ルジンスキ監督 映画製作者ユ
ニット<ルイトム> 1968年]
デザイン: エルイク・リビンスキ
B1サイズ
20. **Moja wojna, moja miłość**
ぼくの戦争、ぼくの愛
ポーランド映画(日本未公開)
[ヤヌシュ・ナスフェル監督 映
画ユニット<イルジョン> 1975年]
デザイン: エルイク・リビンスキ
B1サイズ
21. **Dancing w Kwaterze Hitlera**
ヒトラー要塞にあるダンス・ホ
ール
ポーランド映画(日本未公開)
[ヤン・パトルィ監督 映画製作者
ユニット<スィレーナ> 1968年]
デザイン: ヴァルデマル・シフィエ
ジ



22. **To ja zabiłem**
殺したのは僕だ
ポーランド映画(日本未公開)
[スタニスワフ・レナルトヴィッチ監督 映画ユニット〈プリーズマツト〉 1974年]
デザイン:ヴァルデマル・シフィエジ

23. **Kazimierz Wielki**
カジミエシュ大王
ポーランド映画(日本未公開)
[エヴァ・ペテルスカ=チェスワフ・ペテルスキ監督 映画ユニット〈イルジヨン〉 1976年]
デザイン:ヴァルデマル・シフィエジ
B1サイズ

24. **Trąd**
ハンセン氏病
ポーランド映画(日本未公開)
[アンジェイ・チシヨス=ラスタヴィエツキ監督 映画ユニット〈ヴェクトル〉 1971年]
デザイン:トマシュ・ルミンスキ

25. **Zapis zbrodni**
犯罪の記録
ポーランド映画(日本未公開)
[アンジェイ・チシヨス=ラスタヴィエツキ監督 映画ユニット〈カドル〉 1974年]
デザイン:トマシュ・ルミンスキ

26. **Gniazdo**
巢
ポーランド映画(日本未公開)
[ヤン・ルィブコフスキ監督 映画ユニット〈カドル〉 1974年]
デザイン:ヤクブ・エロル

27. **Piękność dnia**
昼顔
フランス映画(邦題同上)
[ルイス・ブニュエル監督 パリ・フィルム 1967年]
デザイン:ヤクブ・エロル

28. **Na niebie i na ziemi**
天と地
ポーランド映画(日本未公開)
[ユリアン・チェヂナ監督 映画ユニット〈パノラマ〉 1974年]
デザイン:アンジェイ・クライエフスキ

29. **Mazepa**
マゼパ
ポーランド映画(日本未公開)
[グスタフ・ホロウベク監督 映画ユニット〈カドル〉 1976年]
デザイン:イエジー・チェルニャフスキ

30. **Bestia**
獣
ポーランド映画(日本未公開)
[イエジー・ドマラツキ監督 映画ユニット〈X(イクス)〉 1979年]
デザイン:ツイブリアン・コシチェルニャク
B1サイズ

31. **Człowiek z żelaza**
鉄の男
ポーランド映画(邦題同上)
[アンジェイ・ワイダ監督 映画ユニット〈X(イクス)〉 1981年]
デザイン:ラファウ・オルピンスキ
B1サイズ

32. **Mord w Tokio**
東京の殺人
日本映画(「左ききの狙撃者 東京湾」)
[野村芳太郎監督 松竹 1962年]
デザイン:ヤツェク・ネウゲバルエル



33. **Beczka prochu**
火薬の樽
日本映画(「国際秘密警察 火薬の樽」)
[坪島孝監督 東宝 1964年]
デザイン:ヤン・ムハルスキ=マリ
ア・イフナトヴィッチ

34. **Ebirah – potwór z głębin**
エビラ — 深海の怪獣
日本映画(「ゴジラ・エビラ・モスラ 南海の大決闘」)
[福田純監督 東宝 1966年]
デザイン:ミェチスワフ・ヴァシレフ
スキ

35. **Zagłada Japonii**
日本壊滅
日本映画(「日本沈没」)
[森谷司郎監督 東宝 1973年]
デザイン:ミェチスワフ・ヴァシレフ
スキ

36. **Uciezka King Konga**
キングコングの逃亡
日本映画(「キングコングの逆襲」)
[本多猪四郎監督 東宝 1967年]
デザイン:マレク・モシンスキ

37. **Bunt**
反乱
日本映画(「上意討ち 拝領妻始末」)
[小林正樹監督 三船プロ=東
宝 1967年]
デザイン:マチェイ・ラブニツキ

38. **Szerokość geograficzna zero**
緯度ゼロ
日本映画(「緯度0大作戦」)
[本多猪四郎監督 東宝 1969年]
デザイン:アンジェイ・ベルトラント

39. **Honor samuraja**
侍の誇り
日本映画(「御用金」)
[五社英雄監督 フジテレビ=東
京映画 1969年]
デザイン:マチェイ・ジビコフスキ

40. **Akcja “Brutus”**
〈ブルータス〉作戦
ポーランド映画(日本未公開)
[イェジー・パッセンドルフエル 監
督 映画ユニット〈ヴェクトル〉 1970
年]
デザイン:マチェイ・ジビコフスキ

41. **Terror Mechagodzilla**
メカゴジラのテロ
日本映画(「メカゴジラの逆襲」)
[福田純監督 東宝 1975年]
デザイン:マチェイ・ジビコフスキ

42. **DODES’KA DEN**
どですかでん
日本映画(「どですかでん」)
[黒澤明監督 四騎の会 1970
年]
デザイン:ヤン・ムウオドジェニェツ

43. **Kardiogram**
心電図
ポーランド映画(日本未公開)
[ロマン・ザウスキ監督 映画ユ
ニット〈ヴェクトル〉 1971年]
デザイン:ヤン・ムウオドジェニェツ

44. **Godzilla kontra Hedora**
ゴジラ対ヘドラ
日本映画(「ゴジラ対ヘドラ」)
[坂野義光監督 東宝 1971年]
デザイン:ジグムント・ボプロフスキ

45. **Godzilla kontra Gigan**
ゴジラ対ギガン
日本映画(「地球攻撃命令 ゴジラ
対ギガン」)
[福田純監督 東宝 1972年]
デザイン:ロムアルト・ソハ
B1サイズ

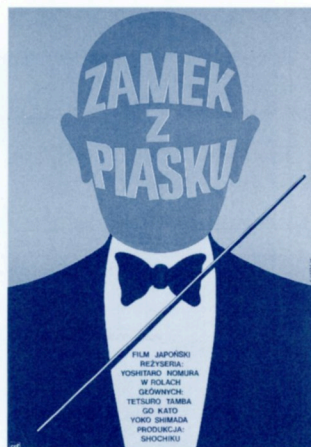
46. **Sandakan No 8**
サンダカン8番
日本映画(「サンダカン八番娯館 望
郷」)
[熊井啓監督 東宝=俳優座
1974年]
デザイン:ロムアルト・ソハ

47. **Moja miłość Yuriko**
わが愛しのユリコ
日本=ソ連合作映画(「モスクワわ
が愛」)
[吉田憲二=アレクサンダー・ミッタ
監督 東宝=モスフィルム 1974
年]
デザイン:ロムアルト・ソハ

48. **Zamek z piasku**
砂の城
日本映画(「砂の器」)
[野村芳太郎監督 橋本プロ=松
竹 1974年]
デザイン:エヴァ・リベラ

49. **Super ekspres**
超特急
日本映画(「新幹線大爆破」)
[佐藤純弥監督 東映 1975年]
デザイン:クシシユフ・ヴジェシ
ニェフスキ

50. **Podróż kota w butach**
長靴をはいた猫の旅
日本映画(「長靴をはいた猫 80日
間世界一周」)
[設楽博演出 東映動画 1976
年]
デザイン:ハンナ・ボドナル



正誤表

19. Hasło Korn

暗号名〈コルン〉

《誤》ヘンリック・カフカ＝マルィアン・ストル
ジンスキ監督



《正》ヴァルデマル・ポドグルスキ監督